

# 時事新報

明治廿八年九月六日 金曜日  
舊曆乙未七月十八日 酉時  
（西曆一千八百九十五年）  
（西曆一千八百九十五年）  
（西曆一千八百九十五年）

## 時事新報定價

時事新報は毎號八面乃至十二面にして詳細なる商況物價の報告あり其代價は左の如し  
時事新報定價 附外送送には此他後（一）  
一號 貳錢五厘〇一箇月 前金五拾錢〇三箇月 前金壹圓四拾五錢〇六箇月 前金貳圓八拾五錢〇一箇年 前金五圓六拾錢〇月曜日休刊（此他大祭祝日等始年末一切休刊せず）  
前金 一旦受取りたる前金は凡て通貨を以て返戻する事なく新聞紙代の前金は新聞紙を以て又廣告料の前金は廣告を以て勘定する事と御承知下候

## 時事新報送附

- 一 日本國內並に朝鮮京城、仁川、釜山、元山、青森、大板、中央亞米利加、米國若くは加拿大を郵送する歐洲各國 一箇月 金六拾錢
- 二 北米合衆國、英領加拿大、布哇諸島 一箇月 金三拾錢
- 三 香港を経て郵送する亞細亞諸島、太平洋諸島、露領滿洲、清國諸港 一箇月 金六拾五錢
- 四 露領滿洲、清國諸港 一箇月 金三拾五錢

時事新報廣告料（前定）  
一 行 一 付 十三錢 十一錢 十錢 五錢

廣告料定價 時事新報の廣告料は都て定價の通り申受くる者なれども取次人の内には往々定價以下にて引受くる者ある由今後斯る事實を發見する時は直ちに其取次人に對し本社廣告の取次を謝絶する事もあるべき當に付録め廣告依頼者諸君に公告す

## 本社へ寄稿の付

東京府下を始め各府縣に通信社なるものありて是より各新聞社に報道を發送し各新聞社は之を受けて紙面を填寫するより各社同一の記事を掲ぐるも算からず獨り時事新報社は社員並に通信員の多きを以て新聞社の通信を依頼せずと雖も世間往々此事を知らずして通信社にさへ報道すれば本社にも其報道は達する事と信する方多きが如し爲めに往々行違ひを生じたる場合も算からざれば本社に記事論載を寄稿せんとする方は必ず本社に對し寄稿依頼せらるるものとす

## 時事新報

### 戦はずして勝つ亦一策なり

征伐の近衛閣は非常の困苦を嘗て頻りに南進し後輩の各師團兵も續々出征の途に就きて前線に集結したるもの多かる可し全軍司令の任を帯びたる高橋閣議長は在の上は戦場の捷に乗じて大軍南下、一舉して亂賊の脚跡に着手する計畫なりと云へば全閣一掃の效を奏するは今年後一二箇月の間に在るものと云へば所に據れば陸軍部閣議の閣下にして南方の地に屯集する賊兵は凡そ五六萬の數にして彼等の暴動を察するに成る可く兵力を十分にして我兵を積極的に引受け一舉に賊軍を殲滅するも加して不慮は最後の一戰を

諸點に關し更に茲に無耳の不完全なる事に付貴下の御注意を煩し度候  
日本羽二重は低價品より高價品に至る迄何れも其品質の不完全にして曲成は統等あり其れが爲め織物の見栄を損する事鮮少ならず當社に於て此欠點の爲め屢々各華客先より品物を返却せられ遂に賣却を爲すに以多少の損耗を免れざるに至れるものと云ふ有之候此織物の欠點は是非とも改良を要する緊急事にして歐洲へ日本羽二重の販路を擴張せんとするに速かに之が改良を施さるるべからず御案内の如く歐洲に於ては里昂にてもローリツク及びコロリス等の織物に於ても何れも其耳の美しく且つ眞直ならざるはなく價の高下品質の精粗に拘はらず一般に織物は能く整理致しかり候廣東及び上海の製織にても亦此耳は完全なり我輩獨り怪しむは何故に日本製織家は以上各地の爲すが如きとを爲さざるや其理由を發見致し兼ね候莫くは貴下の御盡力を以て日本製織家を誘導して此缺點を改良し完全の域に進ましめんことを草々敬具

枕頭山に機關砲を運搬  
は予願以上上の相場とに亘れる線路の株券は最近買入の直段は三百一街に亘れるものは同

近來我邦の織物は大に米國の稱賛を受け販路開けて年々長足の進歩を示し前途頗る多望なる折柄、其日其時限りの考へにて毫も遠慮なき機業家は忽ち粗製品を濫出して其の其身に及ぶを省みず昨斯る粗品の輸出は忽ち米國顧客の反感情を惹起したりと見え頃日米國織物の細織物商より達したる書面の中に來季節は日本織物の及ぶ織物の注文多分少なるべしと云ふ前季節に於て日本製織家の製品不良なりしが爲め米國の得意先は之に懲りて再び注文を繰返すべきや否やに付き頻りに躊躇の色見申し候斯れば日本に於て此際大改良を加ふるに非ざれば將に開けんとせし織物商の販路は社絶に歸するものと必然にして實に憂慮に堪へず云々

## 電氣の世の中

合衆國フィラデルフィヤに於て市中の馬車鐵道會社の馬を牽して電氣機に改めたるものは其れを改むるや否や株券の價値が騰貴し孰れも幾多の金銀の多きを賣

## 日本織物の織耳

過般米人メーソン氏が巴里より書を撰撰の支店に寄せて我精織物に關する改良の要點を指示せしかば之を本紙に掲げて當業者の參考に供したりメーソン氏佛國を去りて英京倫敦に赴くや巴里なるチャーレス・レービー商會は書を氏の許に送りて日本織物の欠點を挙げ其改良を希望せり今又茲に其書信を掲げて當業者の清覽に供す



其株券價面は五十乘になりとぞ  
歐洲鐵道昨年一昨千八百九十四年一箇